6　各年度ごとの資金不足比率の見通し

（単位：%）

	20年度決算	21年度決算	22年度決算
資金不足比率	57.1	36.5	9.4

7　その他経営の健全化に必要な事項

・燃料費、船舶修繕費を引き続き指名競争入札とし費用低減を図る。
・観光大使（１名から５名に増員）を活用して集客アップを図る。
・損益分岐点分析を経営に活用していく。
・財務情報の開示を毎年度一定の時期に行い経営の透明化を図る。

北海道　美唄市　病院事業会計

1　資金不足比率が経営健全化基準以上となった要因

・患者の大幅な減少
・経営状況を改善するための対策、取り組みの遅れ

2　計画期間

平成21年度から平成27年度まで７年間

3　経営の健全化の基本方針

・地域医療を確保するための診療体制の整備
・効率的な経営の推進

4　資金不足比率を経営健全化基準未満とするための方策

・地域医療連携を充実させ、医療相談や入院患者の確保
・他医療機関での透析治療廃止に伴い透析患者を受入

5　４の方策に係る収入及び支出に関する計画

（単位：百万円）

項目	20年度決算	21年度決算	22年度決算	23年度決算	24年度決算	25年度決算	26年度決算	27年度決算
他会計繰入金	477	396	493	397	482	738	851	655

6　各年度ごとの資金不足比率の見通し

（単位：%）

	20年度決算	21年度決算	22年度決算	23年度決算	24年度決算	25年度決算	26年度決算	27年度決算
資金不足比率	134.0	115.8	120.1	115.6	104.6	71.2	27.9	—

7　その他経営の健全化に必要な事項

・市民に信頼される病院づくり
・経営形態の見直し

北海道　赤平市　病院事業会計

1　資金不足比率が経営健全化基準以上となった要因

・多額な企業債償還
・医師・看護師不足による収益の減少

2　計画期間

平成21年度から平成26年度まで６年間

3　経営の健全化の基本方針

・適正な病床規模による運営
・一般会計からの適正な繰入

4　資金不足比率を経営健全化基準未満とするための方策

・平成24年度までに一般病床を縮小し、委託料の削減
・看護師のステーション化等による適正な人員配置
・一般会計からの適正な繰入

5　４の方策に係る収入及び支出に関する計画

（単位：百万円）

項目	20年度決算	21年度決算	22年度決算	23年度決算	24年度決算	25年度決算	26年度決算
他会計繰入金	641	904	992	1,001	810	814	815

6　各年度ごとの資金不足比率の見通し

（単位：%）

	20年度決算	21年度決算	22年度決算	23年度決算	24年度決算	25年度決算	26年度決算
資金不足比率	81.2	67.1	68.9	58.5	44.4	27.4	11.6

7　その他経営の健全化に必要な事項

・公営企業法の全部適用を検討

北海道　深川市　病院事業会計

1　資金不足比率が経営健全化基準以上となった要因

・経営状況を改善するための対策、取り組みの遅れ
・医師不足による収益の減少

2　計画期間

平成21年度から平成27年度まで７年間

3　経営の健全化の基本方針

・医療圏域内の他の医療機関では提供できない医療機能の維持
・組織機構の見直しや職員配置の適正化
・一般会計からの適正な繰入

4　資金不足比率を経営健全化基準未満とするための方策

・１病棟の休床や病棟再編
・看護体制７対１の取得
・委託業務の見直し

5　４の方策に係る収入及び支出に関する計画

（単位：百万円）

項目	20年度決算	21年度決算	22年度決算	23年度決算	24年度決算	25年度決算	26年度決算	27年度決算
他会計繰入金	920	1,091	1,092	1,062	1,032	1,030	1,030	1,030